

# ジェフリー通信

No133

2023年  
7月

NPO 法人生活企画ジェフリー  
188-0012 西東京市南町 4-13-26  
Tel 042-467-2089  
FAX 042-467-2096  
HP 検索 → [生活企画ジェフリー](#)

G7(先進7か国)では79位のイタリアにも大きく引き離され、東アジア・太平洋地域でも最下位だった!!



## 男女平等 日本過去最低 125 位

★スイスのシンクタンク世界経済フォーラムは6月21日、世界各国の男女平等度を順位付けした「男女格差(ジェンダー・ギャップ)報告」を発表、日本は調査対象 146 か国中 125 位だった。2019年12月公表版の121位を下回り、過去最低の順位となった。

★教育・健康・政治・経済の4分野で男女差を分析している。衆院議員や閣僚に女性が少ない政治分野は世界138位。収入や企業の役員・管理職の割合でも平等が進まず経済分野も世界123位と低迷している。

★1位のアイスランドは男女平等達成率91.2%、14回連続で首位。2位はノルウェー、3位はフィンランド、と上位は北欧諸国が並んだ。

★「立候補者男女均等法」は罰則規定がないので、政党によってはまるでやる気なし!

## G7担当相会合

### ジェンダー格差是正共同声明

★栃木県日光市で、日本で初となるG7男女共同参画・女性活躍担当相会合が開かれ、6月25日、男女間の賃金差など経済面でのジェンダー格差を是正すべきだとの共同声明を採択した。

★この会合はG7が持ち回りで開催する関係閣僚会議の一つ。ジェンダー平等や女性への暴力根絶など、国際社会が抱える課題について意見交換する目的で開催された。今回で5回目。議長国日本の小倉大臣以外は全員女性だった。象徴的でした。

### ★共同声明のポイント4つ

①男女間賃金格差など経済面でのジェンダー格差解消、②ロシアのウクライナ侵攻や新型コロナウイルス禍でジェンダー平等社会の実現は一層困難さを増している、③女性、LGBTなど性的少数者の人権と尊厳が尊重される社会の実現へ努力を続ける。④女性がデジタルなどの成長産業に参入できるよう、教育やリスキリング(学び直し)の機会を増やす。

## 講演・講座／オンライン(Zoom)参加しました

### ■ジェンダー法政策研究所第3回公開シンポジウム

21世紀の人権保障としての婚姻の自由・平等—国際比較から

講師 田代亜紀(専修大学法科大学院教授) 中川重徳(弁護士)

二宮周平(立命館大学名誉教授)

谷口洋幸(青山学院大学法学部教授)

渡邊泰彦(京都産業大学法学部教授)

福永玄弥(東京大学教養学部准教授)等

主催 ジェンダー法政策研究所 オンライン(Zoom) 7/9

### ■これからどうなる日本の介護

講師 上野千鶴子(東京大学名誉教授、認定NPO法人WAN理事長)

主催 とうきょう地域ケア研究所

会場 武蔵野スカイホール 7/20

### ■ニュース深堀り講座 外国人労働者と難民問題を考える

講師 望月衣壘子(東京新聞社会部記者)

主催 東京新聞

Zoom 7/21

### ■女性の権利デーシンポジウム2023—女性の権利を国際基準につくろう! 私たちの「包括的差別禁止法」

講師 林 陽子(元国連女性差別撤廃委員会委員長、弁護士)

コメンテーター 小森恵(反差別国際運動事務局長代行)

コーディネーター 浅倉むつ子(早大名誉教授、OP SEDAW 共同代表)

共催 女性差別撤廃条約実現アクション

国際女性の地位協会

日本女性差別撤廃条約NGOネットワーク

Zoom 7/25

### ■内閣府の「聞く会」—男女共同参画の最近の動きと

第67回国連女性の地位委員会(CSW)について聞く会

(1) 最近の政府の取り組みについて(内閣府男女共同参画局長)

(2) 第67回国連女性の地位委員会の報告

・田中由美子(CSW67日本代表、城西国際大学特命連携教授)

・紙谷 雅子(国際婦人年連絡会、学習院大学名誉教授)

(3) G7について

・G7サミットについて(外務省より説明)

・G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合について(内閣府より説明)

主催 内閣府男女共同参画局 オンライン 7/27

### ■東アジアから考えるデジタル・ジェンダー・民主主義

登壇 内田聖子(NPO法人アジア太平洋資料センター共同代表)

阿古智子(東京大学教授・HRNアドバイザー)

伊藤和子(弁護士・HRN副理事長)

鈴木 賢(明治大学教授)

元山仁士郎(一橋大学大学院法学研究科)

主催 東京大学・認定NPO法人ヒューマンライツ・ナウ

オンライン 7/28

### ■国際平和シンポジウム2023

核兵器廃絶への道—被爆地が核戦争の「歯止め」となるために—

基調講演 エレイン・ホワイト(元コスタリカ大使、核兵器禁止条約採択時の国連交渉会議議長)

討論 遠藤 乾(東京大学法学部教授)

姜 政敏(元韓国原子力安全委員会委員長)

渡部朋子(被爆2世、NPO法人ANT-Hiroshima理事長)

対話 高村 薫(作家)、被爆体験伝承者など

主催 朝日新聞/共催 広島県、長崎県、長崎市等々

Zoom 7/29